

# 狛江市

# ごみ半減新聞

## K O M A E

Vol.34 平成21年9月

発行 狛江市建設環境部清掃課  
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11  
狛江市ピン・缶リサイクルセンター内  
☎03-3488-5300(直通)



平成17年10月に、可燃・不燃ごみの指定収集袋有料化を実施してから、着実にごみの減量を達成しています。前年に比べて人口が微増しているながら、ごみ減量を達成していることは、狛江市民のごみ減量に対する意識の高さと実行力を証明するものです。狛江市をはじめ、東京たま広域資源循環組合に参加する25市1町約400万市民の減量努力と、エコセメント事業によりこの先20年程度は最終処分場を使える目処が立ちました。しかし、ごみ減量にゴールはありません。更なるごみ減量に、皆様のご理解とご協力をお願いします。

費用面から見ると、未だごみ処理に年間約14億円!!もの経費がかかっています。厳しい社会経済情勢の中、多くの予算を必要としている施策がたくさんありますが、財源に余裕がありません。我々一人ひとりの創意工夫で、億の単位で財源を生み出すことができる唯一無二の方法が「ごみ減量」です。ごみを減らせば、最終処分場はもっと延命され、貴重な財源を他の施策に充当することができます。次ページでは、品目ごとの処理費用がどのくらいかかっているのを見ていきましょう。

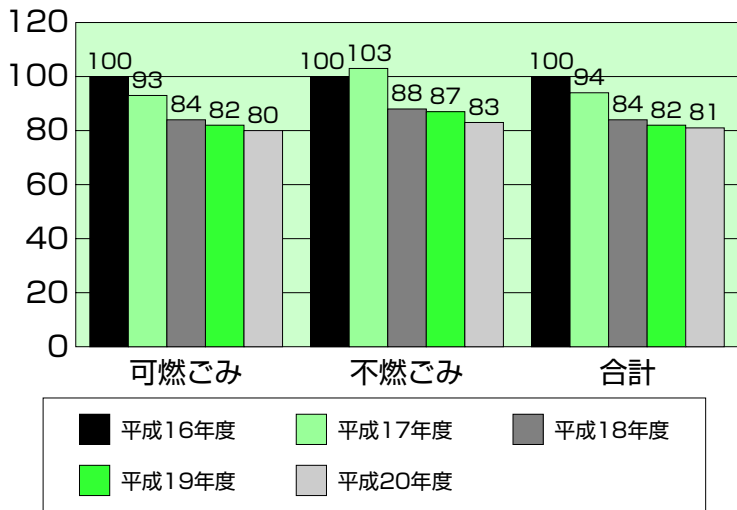
# 20年度もごみ減量達成!!

# ご協力ありがとうございました。

(単位：t)

|        | 可燃ごみ   | 不燃ごみ  | 合計     |
|--------|--------|-------|--------|
| 平成16年度 | 15,684 | 1,120 | 16,804 |
| 平成17年度 | 14,625 | 1,148 | 15,773 |
| 平成18年度 | 13,099 | 982   | 14,081 |
| 平成19年度 | 12,866 | 979   | 13,845 |
| 平成20年度 | 12,606 | 929   | 13,535 |

### ごみ収集量の推移 (平成16年度を100とする)



|        | 資源 (t) | 総資源化率 (%) |
|--------|--------|-----------|
| 平成16年度 | 4,537  | 30.8      |
| 平成17年度 | 5,183  | 33.8      |
| 平成18年度 | 5,249  | 38.9      |
| 平成19年度 | 5,174  | 38.5      |
| 平成20年度 | 4,784  | 38.1      |

### 資源物収集量の推移 (平成16年度を100とする)

